



愛と真実の映画クラブ

～みて・感じて・世界を知ろう～

主催：未来地図 共催：飯田市川本喜八郎人形美術館・市民団体イイダウエーブ

この映画クラブが目指すもの

《映画は人生の道しるべ。映画を観ると世界の真実が見えてくる。みて・感じて・世界を知ろう》

これから人生という大海原へ船出しようとしている皆さんは何を頼りに航海をしようと思っているのでしょうか？ご両親や親族、先生や先輩たちからのアドバイスや指導はとても大切ですが、そこに映画という全く異なる世界からの普遍的な人生観を加えてみてはいかがでしょうか。ただし、映画があなたにこうしろあしろという指示を出してくれるわけではありません。アドバイスをしてくれるのは、あなた自身の内なる心です。そして、それらは映画の登場人物たちの喜び・悲しみ・怒り・挫折・挑戦・成功などの経験とそこにある感情をあなたの心で感じとることで初めて得ることのできるものです。これこそが映画が届けてくれる宝物です。

《世界の名画をスクリーンで鑑賞する》

このクラブで上映される映画作品は全てが歴史を経て今でも全世界で鑑賞され続けられている名作(劇映画&アニメ)ばかりです。それらを川本喜八郎人形美術館の映像ホールで上映します。この映像ホールは映画館と同じようにスクリーン投影方式です。暗闇の中であなたと映画が一对一で対面し、集中できる環境で鑑賞します。

※この映画クラブで上映される全ての作品は公共施設（飯田市川本喜八郎人形美術館）での上映を認可されています。

《上映前に映画の時代背景、スタッフ&キャストの解説をします》

作品を鑑賞しやすくするため、映画で描かれる時代背景や世界情勢を解説します。ただし、見るべきポイントのような解釈を促す話はいたしません。わからない部分や疑問点は、一緒にみた仲間どうして話し合うことをおすすめします。他の人がどう捉えたかを知ることはとても貴重な機会です。そういった経験が心の豊かさを育みます。また、疑問点はさらに自問したり、調べることで歴史や文化、思想を深く知ることになります。

《映画をみて親子で語ろう！》

保護者の方もお子さんと一緒に鑑賞していただけます。家庭で映画について語り合ってください。親子間でのコミュニケーションツールとしてお使いください。

《対 象》

劇映画：中学生・高校生（小学生でも字幕を読めれば参加可能です）

アニメ：小学生・中学生・高校生

※外国映画は全て日本語字幕での上映となります。

※保護者の方もお子さんと一緒に鑑賞していただけます。



《予約制》

月次鑑賞会に参加の方は未来地図ホームページのシン・ブカツ申し込みページから事前にお申し込みください。

◆鑑賞会スケジュール

<オリエンテーション鑑賞会>

●人生に一番重要なものは？／ヒューマニズム映画の金字塔

11月19日(土) 上映作品「素晴らしき哉、人生！」(1946年/フランク・キャブラ監督/アメリカ/130分)

開演&解説：午後3時／上映開始：午後3時30分(終了：5時40分)



「素晴らしき哉、人生！」

○アニメーションの世界によろこそ！

11月26日(土) 上映作品「スピード」(1980年/古川タク監督/日本/分)

「南無一病息災」(1973年/岡本忠成監督/日本/18分)

開演&解説：午後3時／上映開始：午後3時30分(終了：4時30分)

●戦争が私たちにもたらすもの

12月3日(土) 上映作品「禁じられた遊び」(1952年/ルネ・クレマン監督/フランス/87分)

開演&解説：午後3時／上映開始：午後3時30分(終了：5時)



「禁じられた遊び」

○世界的な人形アニメーションの巨匠 川本喜八郎

12月17日(土) 上映作品 川本喜八郎監督作品

開演&解説：午後3時／上映開始：午後3時30分(終了：5時)

※会場：飯田市川本喜八郎人形美術館2階映像ホール

<月次鑑賞会(予定)／○奇数月→アニメーション作品 ●偶数月→劇映画>

基本：月1回開催 開演・解説：午後3時 上映開始：午後3時30分

会場：飯田市川本喜八郎人形美術館2階映像ホール

※期日未定(10月29日現在)

主催：未来地図 共催：飯田市川本喜八郎人形美術館・市民団体イイダウエーブ



「ある街角の物語」

○マンガの神様が遺したもう一つの世界

1月 上映作品「ある街角の物語」(1962年/手塚治虫監督/38分)

●人種の間にあるものを考えてみよう

2月 上映作品「悲しみは空の彼方」(1959年/ダグラス・サーク監督/アメリカ/125分)

○川本喜八郎人形美術館のルーツ。人形アニメの本質を知ろう！

3月 上映作品「火宅」(1979年/川本喜八郎監督/19分) 他



「道」

●人にとっての心とは？／不朽の名作

4月 上映作品「道」(1957年/フェデリコ・フェリーニ監督/イタリア/104分)

○絵だけじゃない！アニメーション表現の多様性

5月 上映作品「おこんじょうり」(1982年/岡本忠成監督/36分)

●最初は映画には音が無かった！／サイレント映画を楽しむ

6月 上映作品「結婚哲学」(1924年/エルンスト・ルビッチ監督/アメリカ/85分)



「注文の多い料理店」

○文学作品を題材にしたアニメーション

7月 上映作品「注文の多い料理店」原作宮沢賢治(1991年/岡本忠成監督/19分)

顧問プロフィール



神藤 光裕
(劇映画担当)

飯田市出身。大学卒業後、CM・展示映像・企業ビデオ・テレビ番組などのディレクターとして映像業界全般にかかわる。特にNHK-BSやハイビジョン放送の開局時の自然科学系番組は多数。1990年代前半に東京で開催されていた国際学生映画祭(主催：東急エージェンシー)にてプレ審査員を務め、同時にNHK-BSで上記映画祭の特別番組を企画・制作した。帰郷後は2003年より市民団体イイダウエーブに映画鑑賞部門プロデューサーとして参加している。現在、有限会社キング堂代表取締役。



遠山 広基
(アニメ担当)

1962年長野県飯田市生まれ。1981年渋谷ジャンジャンで川本喜八郎監督アニメーション「火宅」を見て打ちのめされる。1989年カナダのフレデリック・バック監督アニメーション「木を植えた男」に感動。1990-2019年飯田市職員として勤務。1991年「木を植えた男を鑑る会」事務局として、16ミリフィルムを購入し飯田市を中心に50回ほどの上映を実施。1992年「川本喜八郎と語る会」を主宰。川本喜八郎さんを飯田に招きトークショーを開催。以来川本氏との親交がはじまる。2003年「桃園の会」(川本喜八郎の人形美術に学ぶ会)事務局として、遺作となった「死者の書」の製作を支援。2002~2007年飯田市川本喜八郎人形美術館建設を担当。